

小学校 3年生 体育科 学習指導案

- 1) テーマ 「跳び箱名人になろう」
- 2) 本時のねらい
 - 跳び箱を跳ぶときの姿勢（跳ぶ位置、手をつく位置）を知る。
 - 児童同士でアドバイスをしあいながら意欲的に取り組むことができる。
- 3) 展開

時間	学習活動の流れ	指導上の留意事項
導入 15分	<ul style="list-style-type: none"> ○準備体操 ○アニメーションを使って跳び箱をうまく飛ぶコツを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○パソコン(またはデジカメ)、プロジェクターを体育館に準備しておく。 ○手の位置、跳ぶタイミング、体の姿勢など見るポイントを児童に伝えておく。
展開 25分	<ul style="list-style-type: none"> ○各班に分かれて練習をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・班のメンバー同士でアドバイスをしあいながら上手な飛び方のコツをつかんでいく。 ○上手に跳んでいる児童の跳び方を見て、もう一度跳び方のコツを再確認する。 ○自分に合った高さの跳び箱に移動し、コツを意識しながら各自で練習する。 ○整理体操 	<ul style="list-style-type: none"> ○跳び箱と跳び箱の間は十分距離をとっておく。 ○注意事項の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・十分に周りに気をつけ跳ぶ。 ・跳んだらすぐにマットから降り跳び箱に近くを通らずに帰ってくる。 ・帰ってきたらメンバーにアドバイスをもらう。 ○コツをうまくつかめていない児童に対しては、デジカメのビデオモードでとり、プロジェクターにつなげて見せ、先ほどのアニメーションと見比べさせるようにする。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○うまく跳べるコツをつかめたか振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今日の授業でうまく跳ぶことができなかった児童も、このコツを意識して何度も練習すれば、上手になることを伝える。

※準備物

- ・プロジェクター
- ・デジカメ(ビデオモードがあるもの)
- ・持ち運べるスクリーン
- ・パソコン (インターネット接続)

4) 活用コンテンツ

<http://www31.ocn.ne.jp/~taiiku/> 子どもと先生のための器械体操